

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計【公共下水道管理データ等補正委託】										
予算科目		款	1	下水道事業費用	項	1	営業費用	目	1	管渠費	事業番号	
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)										
		☒ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの										
担当部署・課長名		下水道 課 業務 係					課長名		廣瀬 裕			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 市街地の整備		施 策 番 号							4 — 1			
		総 合 計 画 書 (ページ)							83			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。						① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）					
	工事情報 →						工事件数 					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]						② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）					
	工事情報の反映 →						工事データ件数 					
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。						③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）					
	東大和市下水道台張システムデータ更新						更新データ件数					
	→											
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標				
	対象指標	①の数値	件	13	17	8						
	成果指標	②の数値	件	13	17	8						
	目 標	②の目標値										
	目標値設定の考え方（課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。）											
3 経費	事業費（実績）		円	4,320,000	4,290,000	3,190,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外）年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 （退職手当組合負担金、共済費も含む。）					
	財源	一般財源	円	0	0	0						
		特定財源	円	4,320,000	4,290,000	3,190,000						
	(うち受益者負担)		円	0	0							
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	824,400	831,000	838,000						
職員人件費(再任用)		円	0	0								
事業費+人件費		円	5,144,400	5,121,000	4,028,000							
4 課題	今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ※廃止したものを除く ストックマネジメントの考え方に基づいた更新・データの整理が必要になってきている。											
	5 今後の方向性 仕事の方向性（「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） ※廃止したものを除く											